第１７７回 長崎大学ＦＤ実施報告書（平成３１年１月２４日提出）

１．題　目：分煙で周りの人を守れるか？（長崎大学安全衛生講座）

２．日　時：平成３０年１２月６日（木）１４：３０～１６：００

３．場　所：Ｇ－３８講義室

４．主　催：長崎大学保健・医療推進センター

５．対　象：教職員、学生、学外者

６．長崎大学ＦＤに関する申合せ第２第１項への該当について【複数選択可】
（該当するものに○を記入すること）
［　○　］(1)　教員の教育活動に関するもの
［　　］(2)　カリキュラムの改善に関するもの
［　　］(3)　教育の組織的改善に関するもの
［　　］(4)　入学者選抜方法の改善に関するもの
［　○　］(5)　その他教育改善及び入学者選抜の改善に関するもの

７．今回のＦＤの趣旨・意義（６．に関連した形で記述すること）
喫煙は、思考力や運動能力が低下するなど体に様々な悪影響を及ぼすことはよく知られているが、学生への教育指導に重要なメンタルヘルスと喫煙との因果関係やその対応策を始め、非喫煙者においても分煙でなく敷地内禁煙でなければ受動喫煙の害があり、研究指導・学習活動にも悪影響があることを周知することにより、学生・教職員の健康増進を図り、長崎大学が目指すヘルシーキャンパスの一環として安心・安全、快適な教育研究環境をつくるために企画しました。

８．プログラム構成［題目・担当講師］（当日使用した資料等を添付すること）
構成：講演-90 分（質疑応答含む）
［題目・担当講師］
題　　目：分煙で周りの人を守れるか？
担当講師：産業医科大学　大和 浩　教授

９．参加者：７３名

（内訳）

所　　属	人　　数
学長	1
理事	1
監査室	1
総務部	4
財務部	3
学生支援部	5
施設部	1
学術情報部	1
教育学部（学生）	1
医学部	1
薬学部	1
工学部	3
環境科学部	6
水産学部	4
医歯薬学総合研究科	3
原爆後障害医療研究所	1
病院	2
保健・医療推進センター	１２
ダイバーシティ推進センター	2
障がい学生支援室	2
感染症共同研究拠点	2
生活協同組合	1
学外者（大浦診療所）	1
学外者（長崎みなとﾒﾃﾞｨｶﾙｾﾝﾀｰ）	1
学外者（長崎国際大学）	1
学外者（長崎純心大学）	1
学外者（三菱重工業）	１１
計	７３

※　別紙に参加者名簿を添付してください。

１０．実施したＦＤの成果等

（１） 参加者からの評価（アンケートの集計結果を記述する）

質問	回答	回答数
1. 内　容	良く理解できた	48
	理解できた	10
	普通	0
	あまり理解できない	0
	理解できない	0
	未回答	0
2. 資　料	非常に有益	28
	有益	22
	普通	6
	あまり有益でない	0
	有益でない	0
	未回答	2
3. 講　師	非常によかった	48
	良かった	8
	普通	2
	あまり良くない	0
	良くない	0
	未回答	0
4. 時　間	長すぎる	0
	少し長い	6
	適当	51
	少し短い	0
	短い	0
	未回答	1
5. 総合評価	非常に有意義	41
	有意義	14
	どちらともいえない	2
	有意義でなかった	0
	未回答	1

6. 喫煙の有無等	卒煙済	11
	喫煙（禁煙の意思あり）	4
	喫煙（禁煙の意思なし）	2
	非喫煙	39
	未回答	2
7. 職 種 等	学内（学生）	0
	（教員）	13
	（事務職員）	24
	（技術職員）	6
	（その他）	1
	学外（禁煙指導関係者）	9
	（その他）	5
	未回答	0
8. 年　代	２０代	2
	３０代	7
	４０代	20
	５０代	19
	６０代以上	9
	未回答	1
9. この講座をどのようにして知りましたか（複数回答可）	教職員メーリング	38
	部局からの通知	6
	病院イントラネット	0
	教職員ポータル	10
	上司や同僚等、人から聞いた	6
	ホームページ	5
	掲示物	2
	その他	8
	未回答	3

参加者数	73
回答者数	58
回答率	79%

10. 今回の講座に対するご感想

1. 大変ためになりました。年内に禁煙します。
2. 喫煙者ですが、禁煙の考えができました。
3. 分煙は、受動喫煙に大きく貢献していると思っていましたが、決してそうではないということがわかりました。取り組みの表面なところだけで判断しないようにと思いました。海外の禁煙化の取り組み（タバコの価格や飲食店の規制など）を知ることができ、日本の取り組みの遅れに改めて驚いています。貴重なお話しをありがとうございました。
4. 改正健康増進法を認識することができたと共に、受動喫煙の恐ろしさを痛感しました。貴重な資料も含め講演ありがとうございました。
5. ユーモアをまじえてわかりやすく説明していただき、たいへん勉強になりました。講師の許可が得られれば、説明等のパワーポイントの資料を大学のホームページに掲載していただければ、今日受講していない方々への周知に役立つのではないかと思います。
6. 非常に面白く興味深く聴きました。立場上、年下には禁煙を勧め易いが年長者への指導が難しい。この壁を乗り越えたら禁煙者が増えると思う。
7. 学生の目が厳しくなれば、より禁煙ブームにつながるので、学生も含めた講演にしても良いと思いました。
8. 非常に分かりやすい講演でした。全スモーカーの教職員に参加してもらいたかったです。ぜひ大学メーリングで今回の講演ビデオを必ず視るように喫煙者の教職員・学生に通知してほしいと思います。　　タバコ議連の国会議員 280 名を何とかしてほしいと思いました。長大正門わきローソンの喫煙コーナーの撤去をぜひ要請して下さい！
9. 喫煙の危険性、受動喫煙の危険性を含めタバコの害について良く理解できました。素晴らしい講演でした！！大学のヘルシーキャンパスプロジェクトによる敷地内禁煙が成功することを願っています。
10. 「喫煙全員に聴講してもらう」→最初の一歩大学構成員になった後に喫煙開始・継続している人の理由？
11. 良かったと思います。ただ、多様な人が集まったのが社会ですので、一方的にならないように話してほしかったです。
12. 今回も素晴らしい講演をありがとうございました。
13. すばらしい講演をありがとうございました。益々のご活躍をお祈りしております。
14. 大変わかりやすい内容、ありがとうございました。
15. 改めて受動喫煙対策を考えさせられました。
16. 受動喫煙はいろいろな形で起ることを認識できました。
17. 改めて喫煙にする害を理解できた。

18. これからのタバコ環境がどのように変わっていくのかが想像でき、草の根としても活動に貢献していきたいと思いました。
19. 非常にわかりやすい講義でした。一歩一歩すすめていきたいと思います。
20. 職場での受動喫煙対策に生かさせて頂きたいと思います。
21. 話が分かりやすかっただけでなく、論文の紹介もあり役に立った。加熱式たばこのしくみがよくわかった。
22. 禁煙は大きなハードルがあるが、重要なことを再認識しました。感動の最後でした。
23. 子どもへの影響をもう少し説明してほしかった。
24. 大変わかりやすい話でした。より多くの人達に聴講してもらいたい内容でした。
25. 大変興味深く、おもしろかった。知人にもすすめたい。
26. 本学の近々の問題として大変おもしろく聴けました。ありがとうございました。
27. 分煙等の実害認識がなかったので、本日の講演は大変良かったです。卒煙して良かったです。ヘルシーキャンパスの皆さま、ありがとうございます。
28. 喫煙者に聴いてもらうと良いと思いますが、禁煙の浸透は難しいと思いました。参加者が少なかったのが残念です。
29. 卒煙して良かったと思った。学内で喫煙者が１人でも少なくなれば良いと思った。
30. 望まない受動喫煙には日頃から迷惑していたので、その場に遭遇した時に、喫煙者にどう言うのが良いか。小さい子どもがいるので良い方法は有りますか。
31. わかりやすくて良かった。
32. とても有意義な時間でした。
33. 今日は貴重なお話を聴けて良かったです。ありがとうございました。

総　括（１０（１）を踏まえＦＤ全体の総括を記述する）

アンケート結果によると、回答者（７９％）のうち、８３％が「良く理解できた」と回答しており、資料、講師、講演時間ともにおおむね高評価であった。また、受講した喫煙者から禁煙外来の申し込みがあり、自分のみならず周りの人の健康増進のため禁煙を実行にうつすほどの影響を与えたことは、実施した意義に合致すると考える。

今後の課題としては、大学の安全衛生講座であるため、より多くの方々に聴講してもられるような工夫が必要だと感じた。

（文責：入口　静香）

１１．実施代表者の連絡先

部　局：保健・医療推進センター

職　名：センター長　　氏　名：調　漸

e-mail：shirabe@nagasaki-u.ac.jp　　内　線：2210

１２．申請者の連絡先

部　局：保健・医療推進センター総務係

職　名：事務職員　　氏　名：入口　静香

e-mail：health_soumu@ml.nagasaki-u.ac.jp　　内　線：2214